予防保守/P.M.（Preventive　Maintenance）

2014 年 1 月より、装置が壊れる前に予防のための部品交換、部品の追加、変更・改善作業などにより装置・機器の延命を計る作業を開始しました。この P.M.（Preventive　Maintenance）は、昔の大型 Computer では定期的に Computer　System を停止しての点検作業を行っておりました。当時の点検では、DC Voltage　margin、Frequency　Margin、Shock　test など、厳しい状況下で Test　program を Running させながら、回路や Board 箇所を指定し、pulse の Delay やなまりなどによって Parallel　transfer の DATA や Address など、Error になりそうな部位の洗い出しを行っておりました。現在ではこれら、margin　test は行われませんが、弊社での様々な修理実績により、熱対策不十分による部品の劣化・不良、寿命や LOT 不良、耐圧不足と思われる症状など、不良が発生する恐れのあるコンデンサや Parts を事前に交換あるいは改善、FAN の風量強化などで System/Mother　board・CPU・Graphic　board や電源などの故障を未然に防ぐ狙いがあります。これによって高額な修理費用の削減が計れ、さらに長期の使用が可能となります。

弊社では、独自の FCO/ECO あるいは TAR（Technical　Action　Report）などで、より壊れにくい装置にすること、長寿命の部品、耐圧、耐熱の高い部品の使用で延命を計ってもおります。

Ｐ．Ｍ．はオーバーホールより限定的な故障予防の作業となります。

http://www.workmanship.com/pdf/195overhaul.pdf

装置の作業可否・実績の有無は事前に mail、電話にてご確認ください。

SUN/ORACLE 社製品および互換製品への対策：

SS5　CPU　fan、V120、Ultra5、

HP 社製品への対策：

CPU　fan/B2600、CPU　fan/B2000、Master＆Slave　VRM の熱対策/B2000、d530、

DELL 社製品への対策：

Precision470　Dual　CPU の VRM の熱対策、

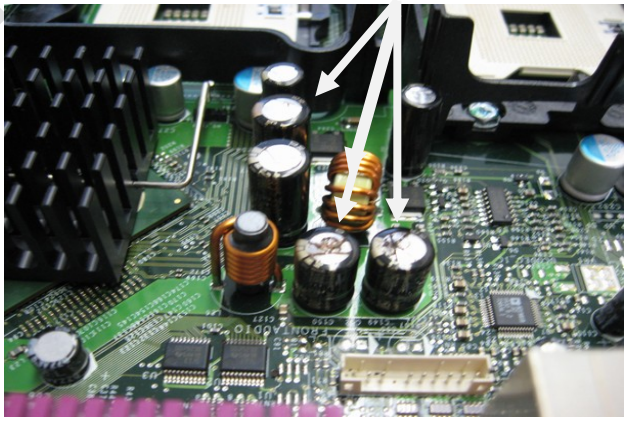
IBM 社製品への対策：

SGI 社その他製品への対策：

ASUS　motherboard への対策：

Capacitor への冷却

Precision470　Motherboard のコンデンサ不良



お問い合わせ先：株式会社ワークマンシップ　https://www.workmanship.com

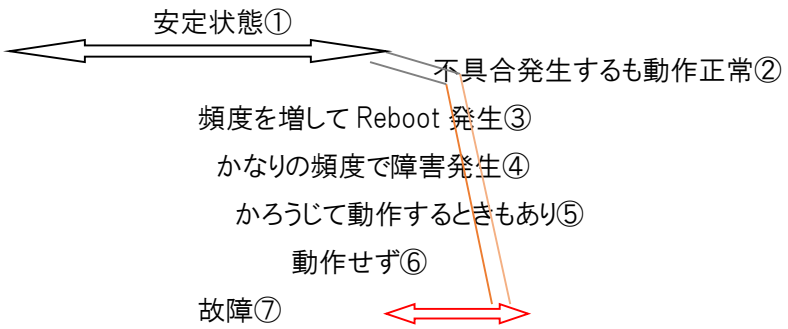
本社　営業　sales@workmanship.com

広島メンテナンスサービスセンター　hirmsc@workmanship.com

〒731-5133 広島市佐伯区旭園 3-33 アルティメイト building 五日市駅前3F

TEL(082)924-4044 / FAX(082)924-4144

WORKMANSHIP



弊社では製品の Status を上記のように考えております。

②、③の状態ではもしかすると救済可能かもしれませんが、そうなる前に、予防保守では安定状態を長く保つための消耗部品を事前に交換いたします。

例えば、

部品交換:筐体、電源、Graphic board の電解・固体コンデンサ、FAN、Battery など。

FCO/ECO:FAN の仕様変更や追加、冷却改善策、コンデンサの耐圧変更 など。

WORKMANSHIP

お問い合わせ先:株式会社ワークマンシップ https://www.workmanship.com
本社 営業 sales@workmanship.com
広島メンテナンスサービスセンター hirmsc@workmanship.com
〒731-5133 広島市佐伯区旭園 3-33 アルティメイト building 五日市駅前3F
TEL(082)924-4044 / FAX(082)924-4144